様式第６号（第１７条関係）

会　　議　　録

（ 6- 1 ）

会議の名称		令和８年度　第２回春日部市こども・子育て支援審議会		
開　催　日　時		令和８年１０月２８日(水)	開　会	午前　１０時００　分
			閉　会	午前　１１時３０　分
開　催　場　所		春日部市役所　２０２･２０３会議室		
議長(会長等)氏名		会長　石塚　勝美		
出席者	委員氏名	(出席人数：１１人) 石塚　勝美、山田 農久、中島　邦彦、上田　みどり		
		鈴木　京子、小宮　英展、金子　直世		
		山﨑　純平、ホアン　ミン　ニャット、		
		田中　あんず、大塚　美嘉		
	説明者 その他	こども育成課こども育成担当主幹　神風　武志		
		こども育成課こども育成担当主査　星野　千絵		
		こども育成課こども育成担当主事　山本　結夢		
	事務局	(出席人数：７人)		
		こども未来部次長兼こども育成課長　冨賀　健一		
		こども相談課長　湯浅　裕子		
		保育課長　長﨑　能徳		
		保育課　保育・給付担当主幹　石田　弘貴		
		こども育成課こども育成担当主幹　神風　武志		
		こども育成課こども育成担当主査　星野　千絵		
		こども育成課こども育成担当主事　山本　結夢		
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		１．開　会 ２．議事報告 （１）「かすかべっ子 幸せ応援プラン（春日部市子どもの貧困対策推進計画）」の進捗管理について （２）「子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理について （３）その他 ・こども性暴力防止法施行について ・エンゼル・ドームの夏期開館時間延長実施結果について ３．閉　会		

一部公開・非公開の場合はその理由	□　要綱第３条第１号該当： □　要綱第３条第２号該当： □　要綱第３条第３号該当： □　要綱第３条第４号該当：
配　布　資　料	＜資料＞ 会議次第 ・資料１－１　かすかべっ子　幸せ応援プラン （春日部市子どもの貧困対策推進計画）年次報告書（令和７年度） ・資料１－２　かすかべっ子　幸せ応援プラン （春日部市子どもの貧困対策推進計画）年次計画書（令和８年度） ・資料２－１　令和７年度　教育・保育の提供体制等の実績について ・資料２－２　令和７年度　子ども・子育て支援事業実施状況について ・こども性暴力防止法パンフレット
会議録の作成方法	□　録音テープ等 を使用した全文記録 ■　録音テープ等を使用した要点記録 □　要点記録
会議録署名の指定	会議録の署名は、会長が行うものとする。

発　言　者	発言内容　・　決定事項
	１．開会 ２．議事報告 **（１）「かすかべっ子 幸せ応援プラン（春日部市子どもの貧困対策推進計画）」の進捗管理について**
事務局	＜資料１－１　かすかべっ子　幸せ応援プラン（春日部市子どもの貧困対策推進計画）年次報告書（令和７年度） 資料１－２　かすかべっ子　幸せ応援プラン（春日部市子どもの貧困対策推進計画）年次計画書（令和８年度）により説明＞
議　長	令和７年度と比較し、「児童育成支援拠点事業」等予算が削減している事業もあるようだ。理由があるのか。
事務局	児童育成支援拠点事業は事業者から提示された予算を明記している。事業が効率的に行えるようになったため、予算削減に繋がったと考える。
議　長	「子育て短期支援事業」は大きく増額となっているが、理由はあるか。
事務局	令和７年度の当初予算は少ないが、年度途中に補正予算措置を行い増額対応している。
委　員	【ワンオペで子育てをしている保護者の大変な事例を共有（ネグレクト）】 【ヤングケアラーの事例案件を共有】
議　長	高校中退に限らず大学中退の事例もある。
委　員	ワンオペで夜勤がある家庭等へはPTAの役員選任も配慮している。高校中退の理由は、学校が楽しくない、子ども同士のコミュニケーション能力の低下を感じる。 大人が考えた支援・組織を構築するのではなく、実際に当事者となった方が必要な支援を行ってほしい。
委　員	行政は、多様な事業を行い支援策を講じているように感じる。
議　長	【通信制高校の事例（不登校の学生への対応）を共有】

発　言　者	発言内容　・　決定事項
委　員	中退経験のある身内がいるが、(母国では)「職業トレーニング」の制度がある。職業訓練校を利用して就職した。
委　員	中学校の PTA に関わる中で、不登校生徒は多いと感じる。 学校に戻すという考えより、こどもの主体性をもって多くの選択肢を与え、共に考える必要があると感じる。
議　長	中退前（高校在席しているが、退学を検討している）の学生の把握はできるのか。
事務局	人数は把握しづらいと考える。過去の調査では中退後に別の学校に入学するケースも多く、市が取り組む支援は中退者に限った支援ではなく、第３の居場所の創設を進めている。
	（２）「子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理について
事務局	＜資料２－１　令和７年度　教育・保育の提供体制等の実績について　により説明＞
委　員	資料２－１の時点に関して、４月１日の数字を明記しているが、９月時点での数字を資料として確認したい。
事務局	月を経るごとに待機児童の数字は増えている現状はあるが、保育園に申し込んでおり、待機児童としてカウントされているが、翌年４月まで育休延長を考えている人の数も含まれているため、実態を把握しつつ整備に努めたい。
委　員	資料には、９月時点の数字の提示もお願いしたい。
委　員	補助金視点からして、都内の保育所の資金が潤沢と感じる。
委　員	保護者の視点からは、長く安心して保育士が勤められる環境の保育園等に預けたい、保育士の労働環境も整えていただきたい。
事務局	＜資料２－２　令和７年度　子ども・子育て支援事業実施状況について　により説明＞
議　長	「かすかべっ子幸せ応援プラン」「子ども・子育て支援事業計画」のそれぞれの対象者はどう設定しているか。

発　言　者	発言内容　・　決定事項
事務局	どちらかがこども対象、保護者対象と区切ったものではない妊産婦と１８歳未満のこどもとその保護者だけでなくこどもの家族やこどもを取り巻く地域社会と、対象を広く捉えている。 子ども・子育て支援事業計画は法定計画のため、国の示す内容に沿った計画としている。
委　員	障がい児に関する支援は入っているのか。障がい児の待機児童も発生しているのではと考える。市内の施設がふじ学園のみで支援が届いているのか疑問を感じる。
委　員	支援の相談先はどこになるのか。
委　員	障がい児の支援の枠が広がったと聞いている。まずは相談することが大切だと思う。
事務局	こども相談課（こども家庭センター）では、妊産婦、子育て世帯、こどもの悩み事や困り事に対しての相談窓口となっている。必要な支援に繋げる窓口として、活用してほしい。
	（3）その他
事務局	＜こども性暴力防止法施行について、エンゼル・ドームの夏期開館時間延長実施結果について説明＞
委　員	学校側が必要と感じても、保護者が了承しないと、特別支援学校に入れることはできず、また、こどもと保護者でも必要と思う支援が違うことがあるため、そのこどもにとって何が必要か考えていかなければいけない。
委　員	トヨノコの開催で、需要があることがわかった。自治会としてもこどもの居場所になるようなことを考えていきたい。
副会長	支援を必要とするこどもだけじゃなく、一見問題のないこどもも置き去りにしない社会になればよいと思う。

発　言　者	発言内容　・　決定事項
事務局	スケジュール説明。次回会議は１月を予定している。 １０．閉　会

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和８年　１１月　２日

署名者の職・氏名　　春日部市こども・子育て支援審議会
会　長　　石塚　勝美